

授業 科目名	数的処理演習（警察官・消防官）Ⅰ・Ⅱ	開講年次	３年次以上
サブ タイトル	公安系公務員採用試験の合格を目指す	担当者	菅原 洋昌
講義概要	【概要】 大卒程度警察官・消防官採用試験の過去問をベースに、問題演習を行う。具体的には、授業ごとに模擬試験形式の問題を 50 分程度で演習し、残りの時間（40 分程度）で解説を行う。模擬試験の対象範囲は、「数的推理」、「判断推理（空間把握を含む）」、「資料解釈」である。 【到達目標】 大卒程度警察官・消防官等、公安系公務員採用試験に合格する水準の学力を習得する。		
履修条件	真剣に、公務員採用試験合格を目指す者。必ず、第 1 回目の講義に出席すること。		
教科書・ 参考書	【教科書】 授業ごとにプリントを配布する。 【参考書】 『大卒警察官 教養試験 過去問 350』（実務教育出版） 『大卒・高卒消防官 教養試験 過去問 350』（実務教育出版） 『公務員試験 警視庁 科目別・テーマ別 過去問題集（警察官Ⅰ類）』（TAC 出版） 『公務員試験 東京消防庁 科目別・テーマ別 過去問題集（消防官Ⅰ類）』（TAC 出版）		
授業内容	<第 1 回> 公務員ガイダンス（合格勉強法）、実力診断テスト（第 1 回模擬試験） <第 2 回～第 15 回> 第 2 回～第 15 回模擬試験 ・各模擬試験は、数的推理と判断推理を中心に、頻出の問題から、最新の過去問まで幅広く良問のみを揃えたものになっている。		
その他	以下のことを望みます。 ・すべての授業に出席し、復習をしっかりとすること。 ・参考書等を用いた積極的な問題演習を行うこと。 ・分からないことは積極的に質問をすること。		